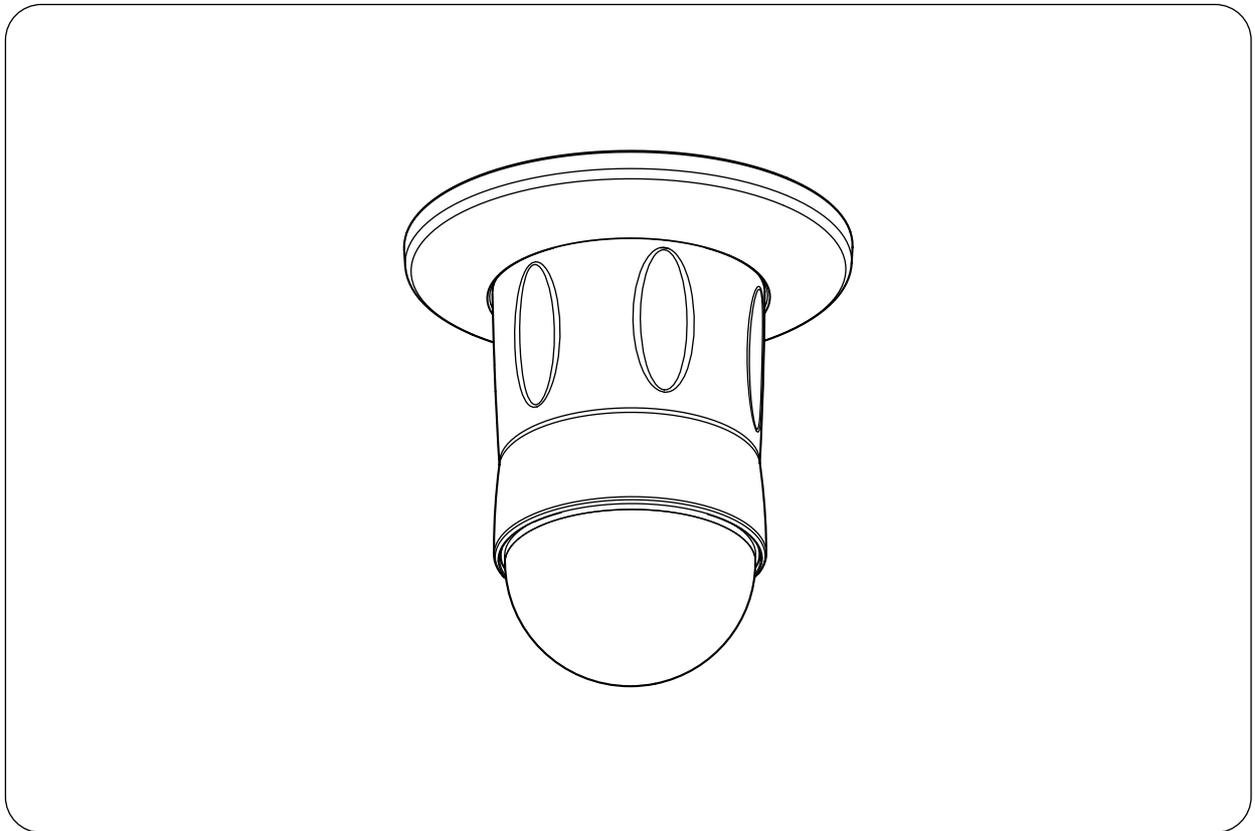




設置説明書

コンビネーションカメラ

C-CC501
C-CC504
C-CC551
C-CC554



このたびは、TOAコンビネーションカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの設置説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目次

安全上のご注意	3
概 要	5
特 長	5
使用上のご注意	6
各部の名称	6
設置のしかた	
設置について	7
取り付けかた	7
接続のしかた	14
カメラ設置時のご注意	15
カメラ制御コネクタの接続のしかた (RS-485 接続の場合)	15
カメラ設定のしかた (RS-485 接続の場合)	
カメラアドレスの設定	16
モード (MODE) の設定	16
システム例	17
仕 様	
C-CC501	18
C-CC504	19
C-CC551	20
C-CC554	21
付属品	22
別売品	22

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
				
分解禁止	禁止	接触禁止	強制	電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

不安定な場所に取り付けない

ぐらついた所や傾いた所など不安定な場所に取り付けないでください。
落下して、けがの原因となります。



禁止

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制

屋外に設置しない

本機の使用場所は、屋内および軒下です。
屋外で使用すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などが直接かかると、感電の原因となります。



禁止

専用の取付金具を使用する

指定以外の取付金具を使用すると、落下して、けがの原因となります。



強制



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源の供給を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 画面が映らないとき



電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

内部に異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。

感電の原因となります。



接触禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

取り外すときは電源プラグを抜く

差し込んだまま取り外すとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜け

直射日光のあたる場所などに置かない

直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁止

工事は販売店に相談する

工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

適切な工事を行わないと、火災・感電・けがの原因となることがあります。



強制

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するとき

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁 止

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強 制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより、落下して、けがの原因となることがあります。



強 制

概 要

1/4型 CCD カラーカメラと 23 倍 (C-CC551/-CC554) または 22 倍 (C-CC501/-CC504) ズームレンズ、およびプリセット型高速水平垂直旋回台を一体化した小型ドーム形状の複合型監視カメラです。旋回台は 360° 水平旋回可能なエンドレスタイプで、回転速度は 360° /sec (最高速) です。

特 長

- デジタル信号処理により、高解像度、高画質を実現しています。また、ビデオメモリの採用により、最大 32 倍の電子感度アップや電子ズームを行うことができます。
- コンビネーションカメラとシステムコントローラ間を同軸ケーブル一本で接続し、ズームレンズと旋回台のマニュアル操作、プリセット操作および、カメラ機能の設定などができます。また、別線 (RS-485) による制御にも対応できます。
- カメラポジションを C-CC551/-CC554 は最大 255 カ所、C-CC501/-CC504 は最大 64 カ所プリセットすることができます。
- 防滴機能がありますので、直接雨のかからない屋外軒下などの環境で使用できます。

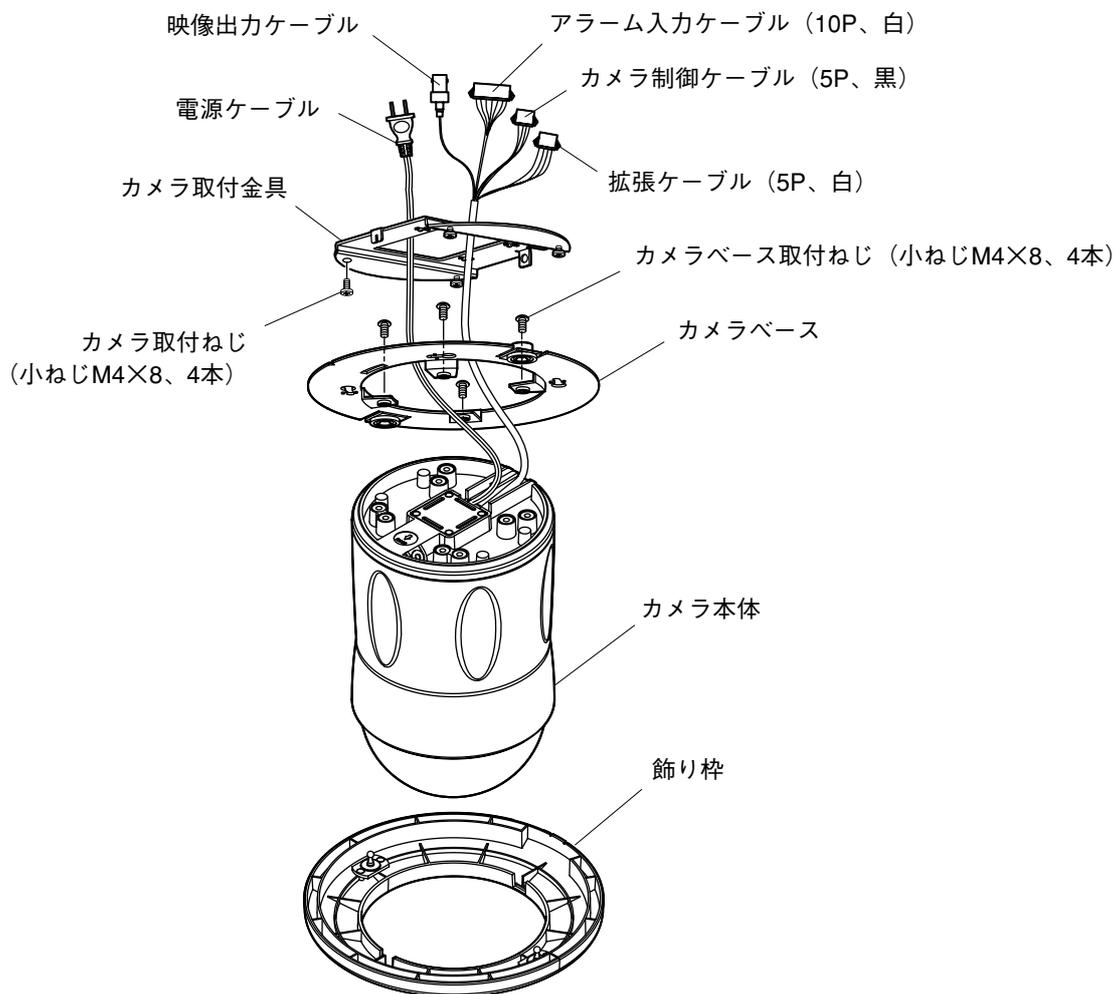
使用上のご注意

- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が-10～+40℃、湿度90%以下の場所でお使いになることを推奨します。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。
- ドームカバーにほこりがついたときは、カメラ用のブロアーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。
- 消耗品について

次の部品は消耗品です。寿命時間を目安に交換してください。なお寿命時間は、使用環境、使用条件によって変わります。消耗品の交換は、保証期間内であっても有料となります。

- ・ レンズ : 1,200,000 動作 (約 20,000 時間)
- ・ スリップリング : 1,200,000 回転 (約 20,000 時間)
- ・ モーター : 12,000,000 回転 (約 33,000 時間)
- ・ ファン : 30,000 時間

各部の名称



設置のしかた



警告

本機の重量は2.6 kg あります。取付位置の強度を確保してください。
落下によるけがの原因となります。

お願い

- 本書は天井に直接取り付ける場合について記述しています。その他の方法で取り付ける場合は、別売の専用金具が必要です。設置のしかたについては、専用金具の取扱説明書をお読みください。
- カメラには現場での傷や破損防止のために保護カバーをかぶせています。機器の設置完了後、保護カバーを取り外してください。

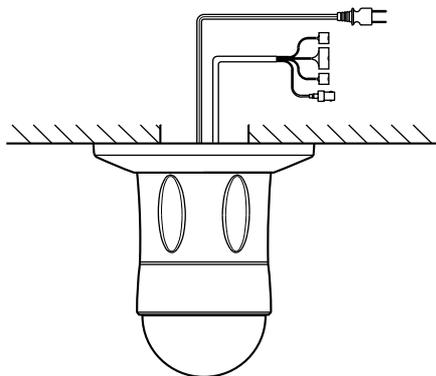
■ 設置について

- 強度のある天井（コンクリート天井など）に取り付けてください。
- 十分な取付強度が得られない天井（二重天井など）に取り付ける場合は、天井直付金具 C-BC501（別売品）を使用してください。
- カメラを天井に埋め込んで使用する（カメラ露出部分を小さくする）場合は、天井埋込み金具 C-BC501U（別売品）を使用してください。
- カメラを天井から吊り下げて使用する場合は、天井吊下げ金具 C-BC501T（別売品）を使用してください。
- カメラを壁面に取り付けて使用する場合は、壁取付金具 C-BC501K（別売品）を使用してください。

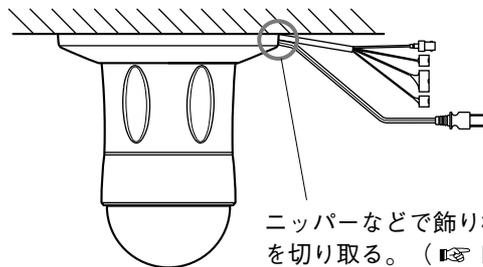
■ 取り付けかた

電源ケーブルおよび映像出力ケーブルなどの引き出し方法は下図を参照してください。

[ケーブルを天井裏に引き出す場合]



[ケーブルを天井面に沿わず場合]

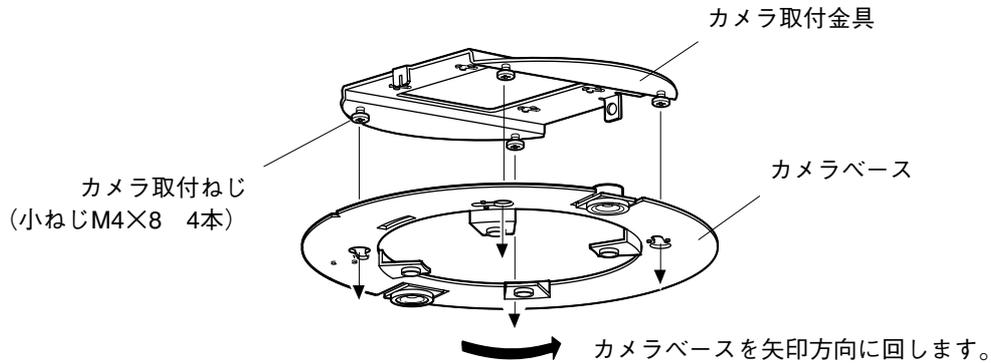


1 付属のカメラ取付金具とカメラベースを分離する。

[カメラ取付金具の外しかた]

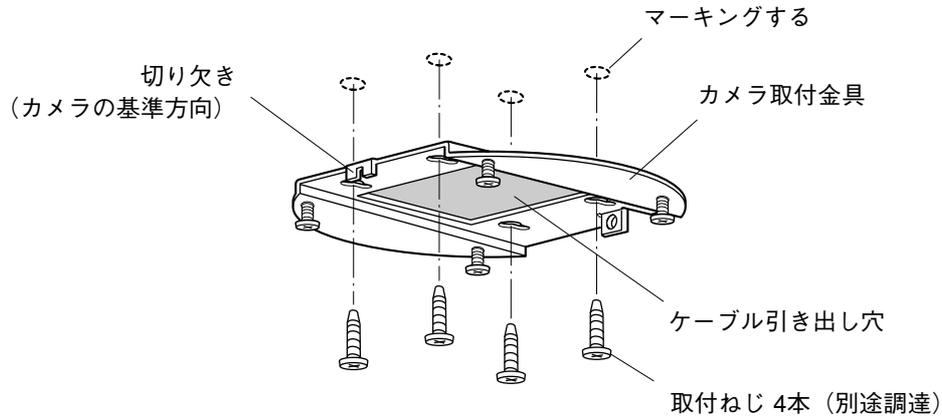
固定しているカメラ取付ねじ（4カ所）をゆるめます。

カメラベースを反時計方向に回して、カメラ取付金具を取り外します。



2 カメラの基準方向（電源投入時のカメラの向き）を決める。

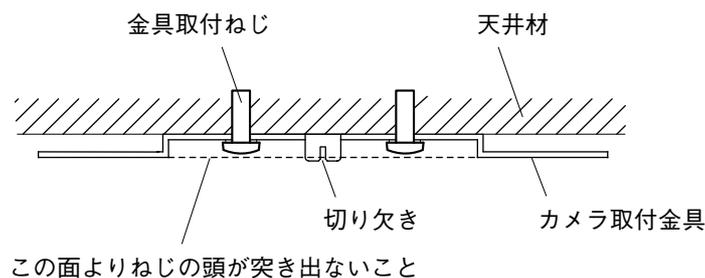
- カメラ取付金具の切欠がカメラの基準方向です。
- カメラ取付金具を使って、天井に取付ねじ用の穴を4カ所マーキングします。
- ケーブル類を天井裏から引き出す場合は、ケーブル類を通す穴の位置を決めて、穴を開けます。
- カメラ取付金具の切欠をカメラの基準方向に向けて取り付けます。



3 天井の材質に合わせた取付ねじ4本で、カメラ取付金具を取り付ける。

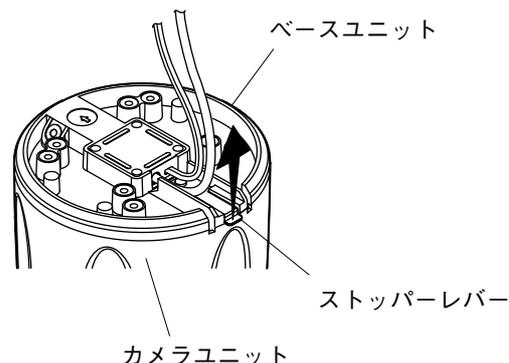
ご注意 取付ねじは付属していません。別途、ご用意ください。

例) めねじアンカーボルトを使用する場合は、M5またはM6で使用できます。



4 カメラ本体をベースユニットとカメラユニットに分離する。

4-1 本体側面から突き出ているストッパーレバーをカチッと音がするまで矢印方向へ押し上げて、ベースユニットとカメラユニットのロックを解除します。

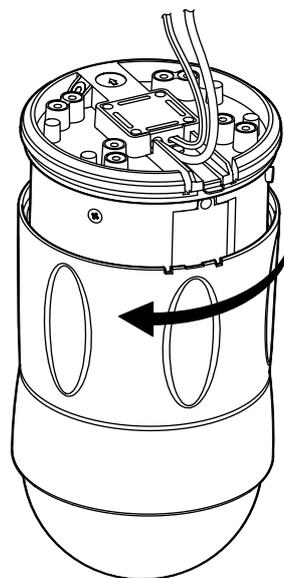


4-2 ロックが解除されたら、カメラユニットを矢印方向(10°程度)に回します。

ベースユニットとカメラユニットが離れる状態になります。

メモ 出荷時には、ベースユニットとカメラユニットはセーフティワイヤでつながっています。

4-3 RS-485接続のときは、ベースユニット底面にある設定スイッチでカメラアドレスおよびモードの設定を行ってください。(P.16)

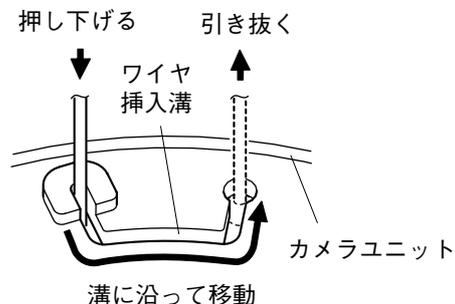


5 ベースユニットとカメラユニット間のセーフティワイヤを取り外す。
ユニット分離後は、作業をやりやすくするためにセーフティワイヤを取り外します。

ご注意 取り外したセーフティワイヤは、手順9で取り付けてください。

5-1 ワイヤの先端付近を持って軽く押し、ロックを解除します。

5-2 ワイヤの溝に沿って移動させます。



6 手順1で外したカメラベースを、付属のカメラベース取付ねじを使って手順4で外したベースユニットに取り付ける。

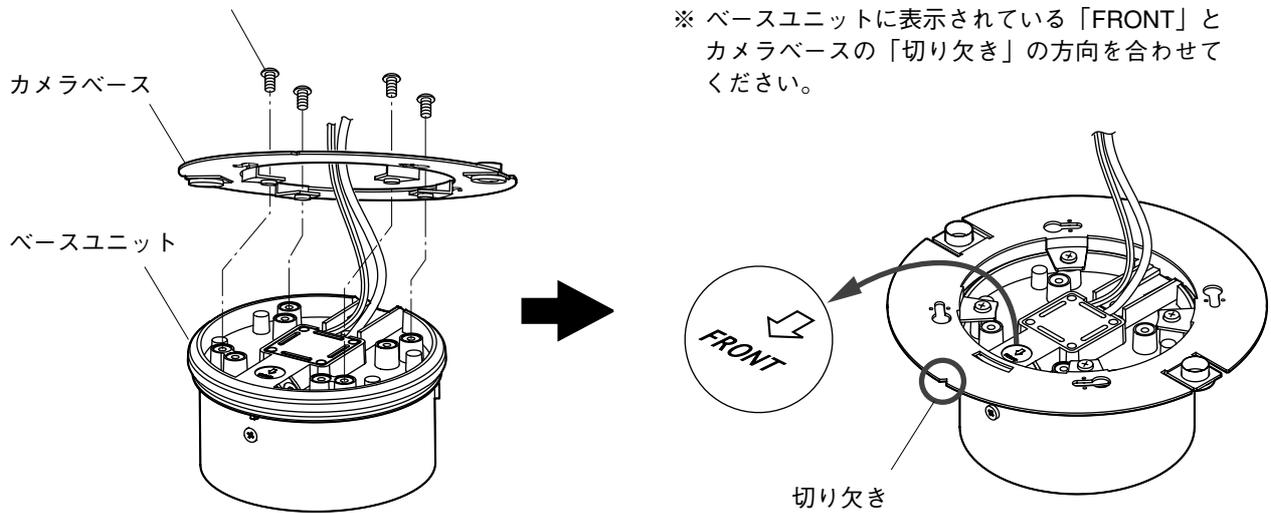
このとき、電源ケーブルと複合ケーブルは上方に引き出します。

カメラベース取付ねじ
(小ねじM4×8 4本)

カメラベース

ベースユニット

※ ベースユニットに表示されている「FRONT」とカメラベースの「切り欠き」の方向を合わせてください。



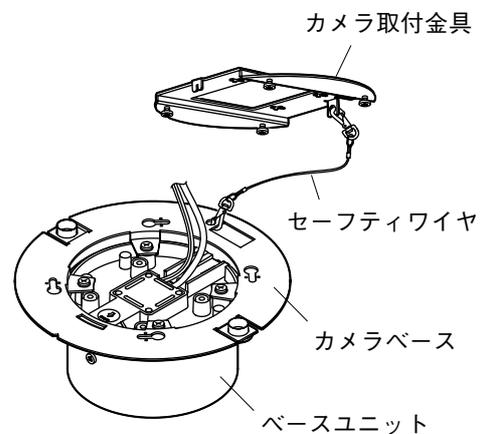
7 ベースユニットを天井に設置するときは、セーフティワイヤを取り付ける。

7-1 カメラに付属のセーフティワイヤをカメラベースに取り付けます。

7-2 もう一方のワイヤのフックを、天井に取り付け済みのカメラ取付金具に取り付けます。

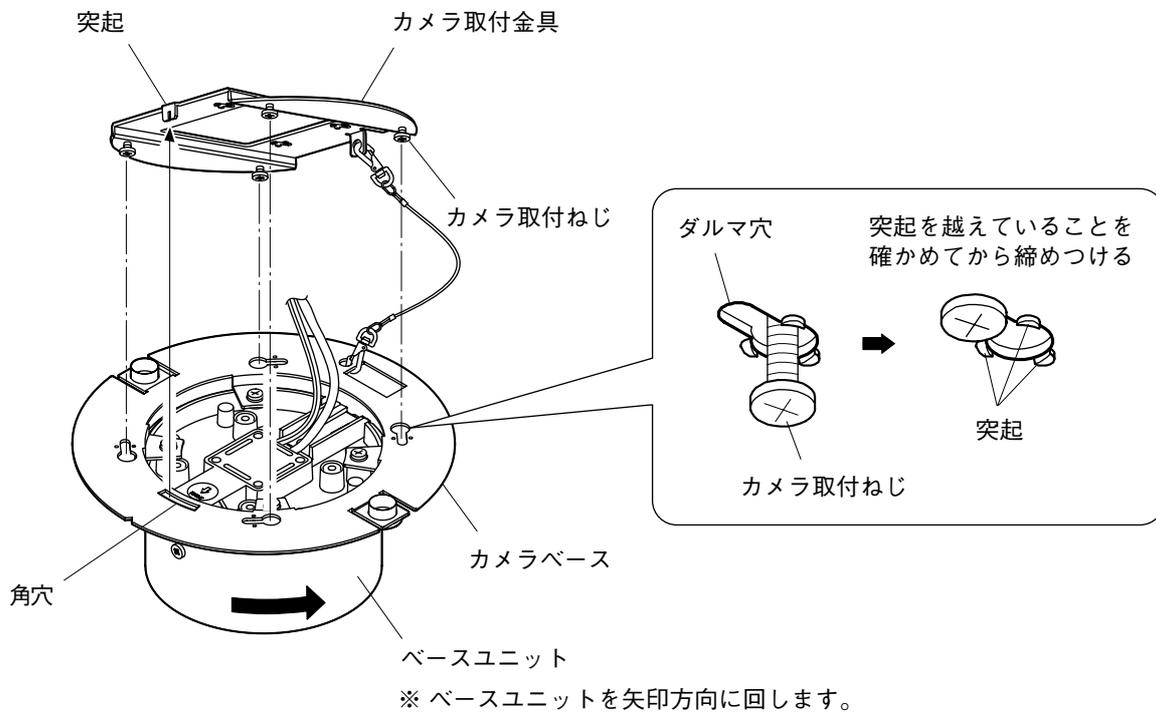
7-3 セーフティワイヤの金属部は、ワイヤを取り付けた部品以外の金属部に触れないように、ビニールテープなどで絶縁処理してください。

※ ワイヤを引っ張って、確実につながっていることを確認してください。



8 ベースユニットをカメラ取付金具に取り付ける。

- カメラ取付金具の突起をカメラベースの角穴に合わせます。
- カメラベースのダルマ穴にカメラ取付金具のねじの頭を通し、時計方向に回転させて取り付けます。このとき、ねじの頭がダルマ穴の突起を超えていることを確認してください。
- 4カ所のねじを締め付けます。ガタつかないことを確かめてください。



ご注意

ベースユニットを取り付けた後は、必ず次のことを確認してください。

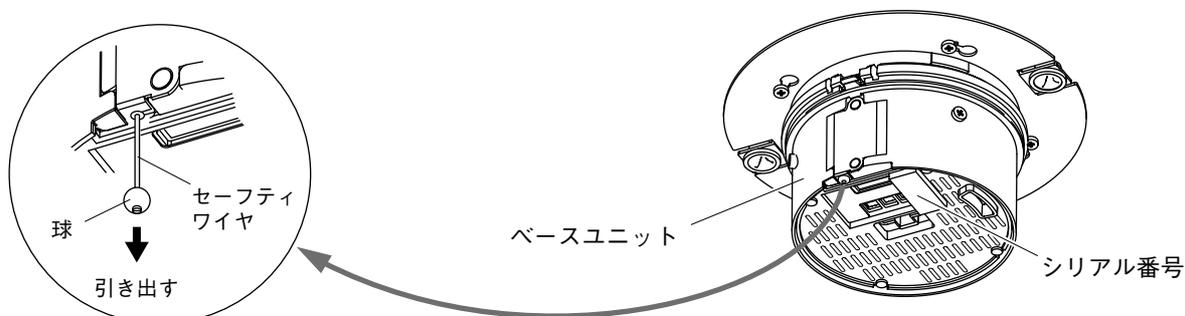
- 傾きがなく、しっかり取り付いていること。
- 下に引いても全体がぐらつかないこと。
- 本体固定部を左右に回しても、回らないこと。

9 ベースユニットからセーフティワイヤを引き出して、カメラユニットに取り付ける。

※ カメラユニットを取り付ける前に、ベースユニットとカメラユニットのシリアル番号が同じであることを確認してください。

9-1 セーフティワイヤの引き出しかた

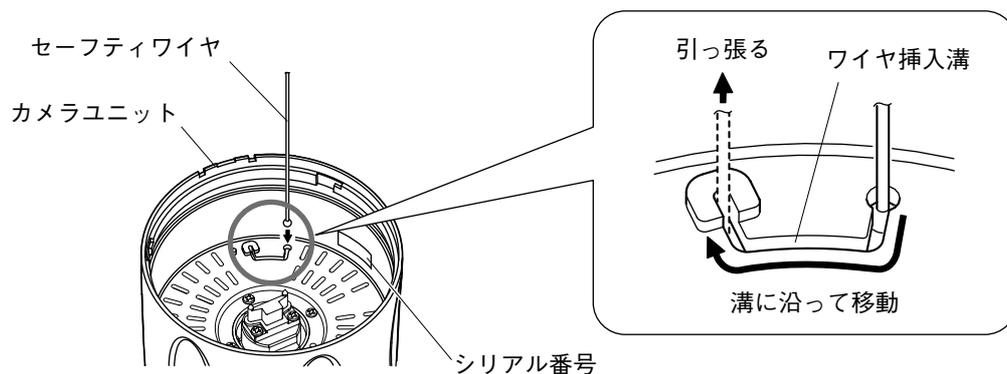
ベースユニットの底面にある球を持って引き出します。



9-2 セーフティワイヤの固定のしかた

ベースユニットから引き出したワイヤの先端の球を、カメラユニット内のワイヤ挿入溝に通し、ワイヤの溝に沿って止まるまで移動させます。その位置で、クリック感があるまで引っ張り上げてください。

※ ワイヤを引っ張って、確実に繋がっていることを確認してください。

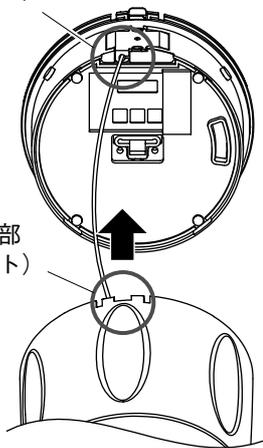


10 カメラユニットをベースユニットに取り付ける。

10-1 ケースの切り欠き部をベースユニットのワイヤ引き出し部に合わせてから、カメラユニットをまっすぐ持ち上げてください。

ワイヤ引き出し部
(ベースユニット)

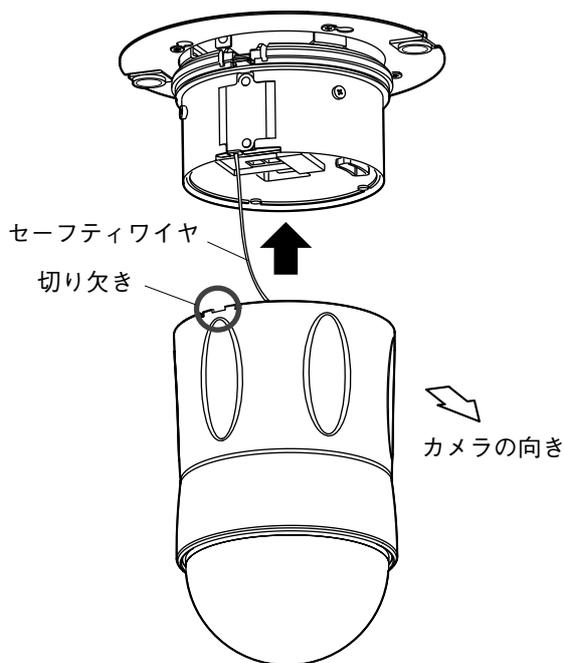
ケース切り欠き部
(カメラユニット)



セーフティワイヤ
切り欠き

カメラの向き

後方から見た図

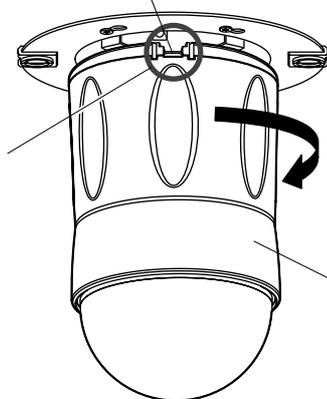


10-2 1カ所だけ、カメラユニットが奥まで入るところがありますので、そこでカメラユニットを右方向にカチッと音がするまで(約15°)回してください。

ストッパーレバー

ストッパーレバーが下りて、カメラユニットの切り欠き部に入ってロックしていることを確認してください。ロックしない場合は、一度カメラユニットを抜いて、最初からやり直してください。

カメラユニット

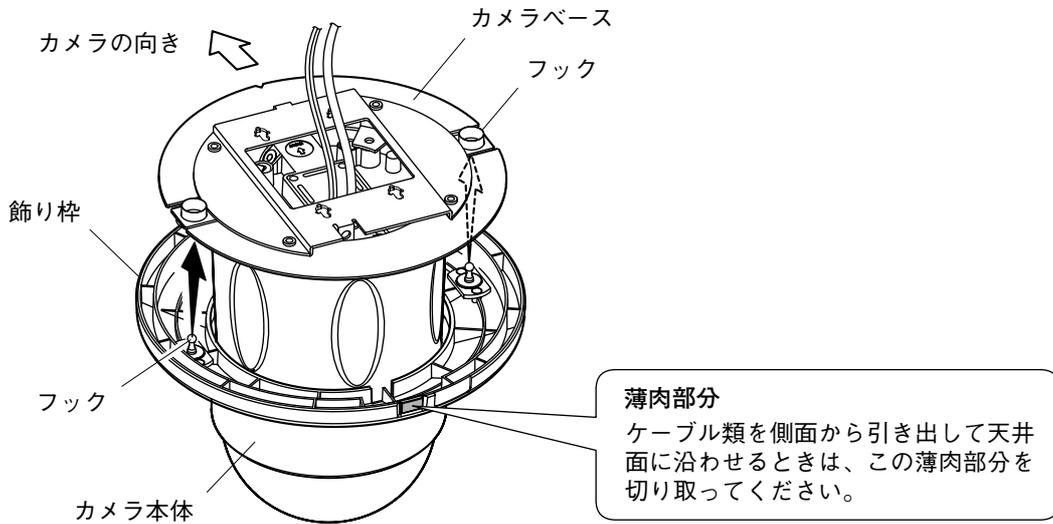


ご注意

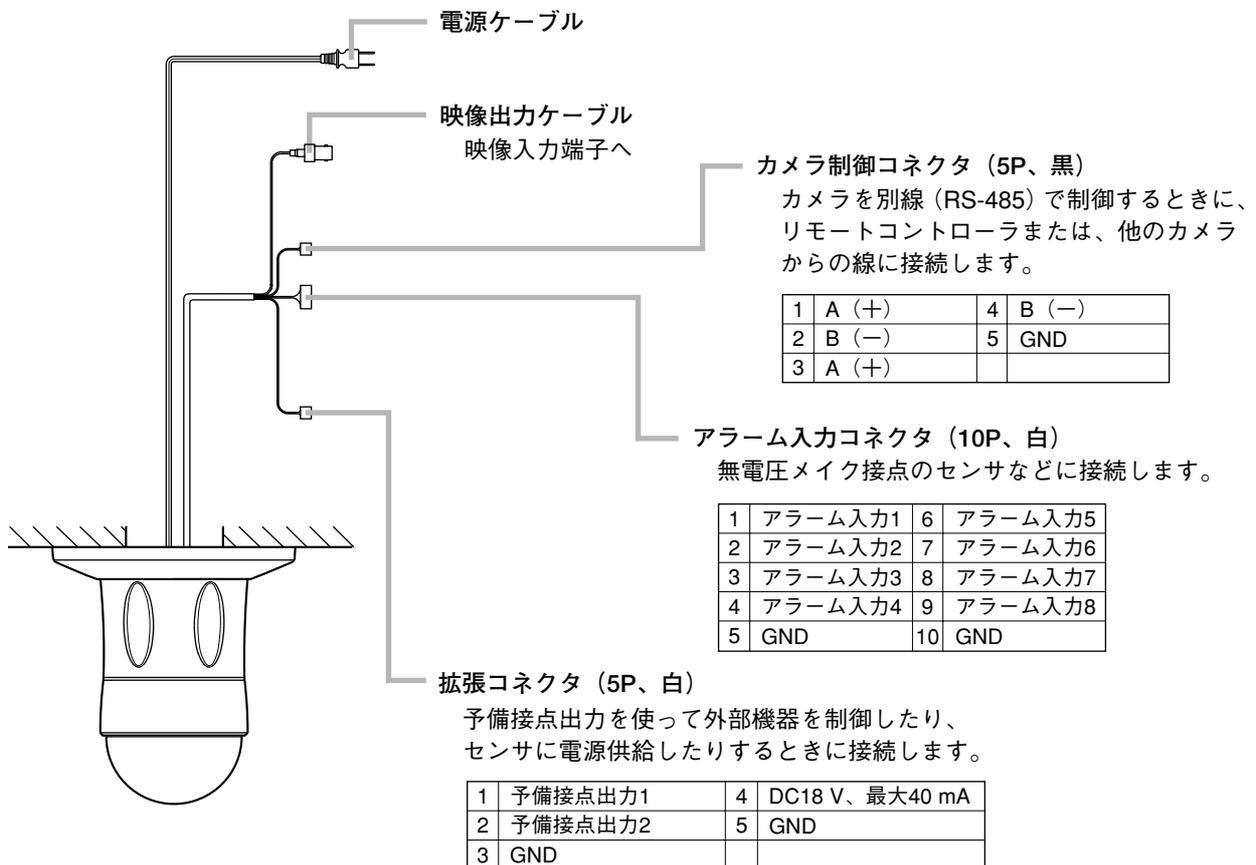
カメラユニットを押し込んだ状態で90°以上回さないでください。無理な力が加わり、カメラが破損する恐れがあります。

11 飾り枠を取り付ける。

飾り枠をカメラ本体に通し、飾り枠とカメラベースのフックを合わせてカチッとロックするまで飾り枠を押し上げます。

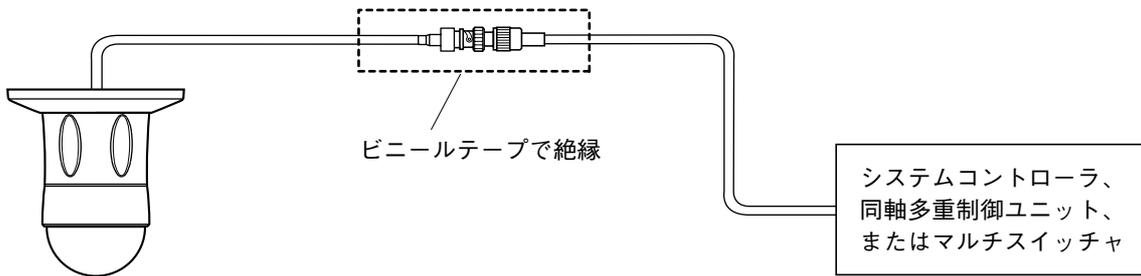


接続のしかた



■ カメラ設置時のご注意

- カメラの映像出力ケーブルと他の機器からの同軸ケーブルとの接続部は、ビニールテープを巻き付けるなどの絶縁処理をし、周囲の金属部分と接触しないように配線してください。



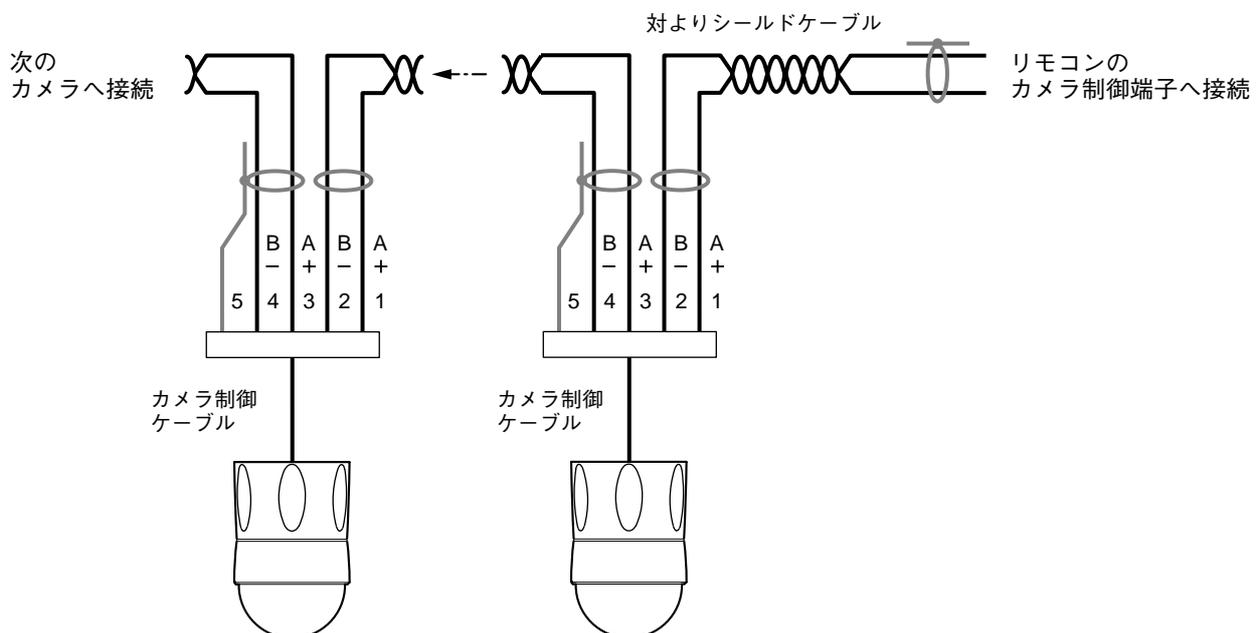
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品（けい光灯）などの他の配線に近づけないでください。近づけて配線すると画質の低下をまねくことがあります。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、ビデオモニタの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。このような場合は、ケーブル専用の薄鋼電線管を設けて通線してください。
- カメラのすべての配線（他の機器との接続）が完了していることを確認してからカメラの電源を入れてください。

■ カメラ制御コネクタの接続のしかた（RS-485 接続の場合）

- リモコンまたはインターフェースユニットのA+とB-を、それぞれカメラのA+（端子番号1）とB-（端子番号2）に接続してください。
- カメラのA+（3）とB-（4）を次のカメラのA+（1）とB-（2）へと、順次接続してください。

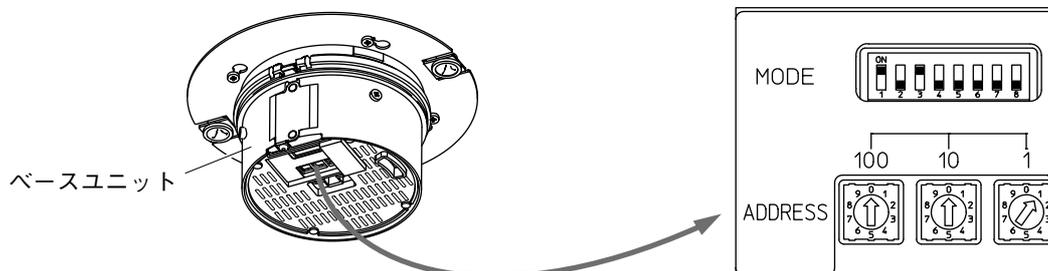
ご注意

- 1組のRS-485ライン（終端から終端まで）に接続できる台数は、リモコンを含めて最大32台です。また、この各端子間の合計距離は最大1.2 kmです。
- 32台以上接続したり1.2 km以上延長したりすると、正しく動作しなくなることがあります。このようなときは、インターフェースユニットを使用して分配または延長してください。



カメラ設定のしかた (RS-485 接続の場合)

カメラアドレスおよびモードの設定は、ベースユニットの底面にある設定スイッチで行ってください。



■ カメラアドレスの設定

接続するスイッチャのチャンネル番号と同じ番号になるように、ロータリーディップスイッチを設定してください。

■ ご注意

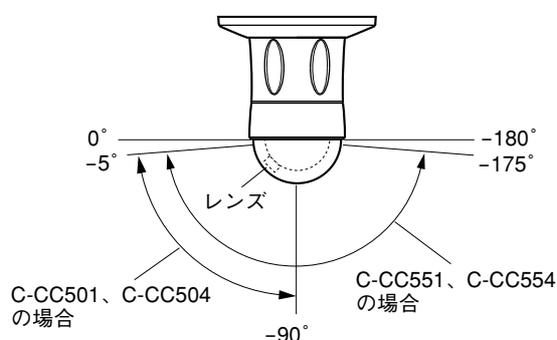
ロータリーディップスイッチの番号が、接続するスイッチャのチャンネル番号と一致していなかったり、同一システム内の他のカメラと同じ番号に設定されていたりすると、システムが正しく動作しません。

■ モード (MODE) の設定

● チルト角度制限スイッチ (No. 3) の設定

ジョイスティックのチルト操作 (垂直旋回) でカメラの向きを水平 (0° または -180°) にしたときに、画面の上部にカメラのケースが映り込んで黒く見えることがあります。このスイッチを ON にすると、チルトの角度を右図のように制限し、映り込みを少なくすることができます。

※ 工場出荷時は、ON に設定されています。



● 通信速度の設定 (No. 5 ~ 6)

リモコンの通信速度と同じ速度に設定されていることを確認してください。通信速度を変更するときは、システム内のカメラおよびリモコンのすべての設定を変更してください。

※ 工場出荷時は、38,400 bps に設定されています。

No.5	No.6	bps
ON	ON	4,800
OFF	ON	9,600
ON	OFF	19,200
OFF	OFF	38,400

● 終端スイッチ (No. 8) の設定

別線 (RS-485) の制御線の末端となるカメラの場合、このスイッチを ON に設定してください。

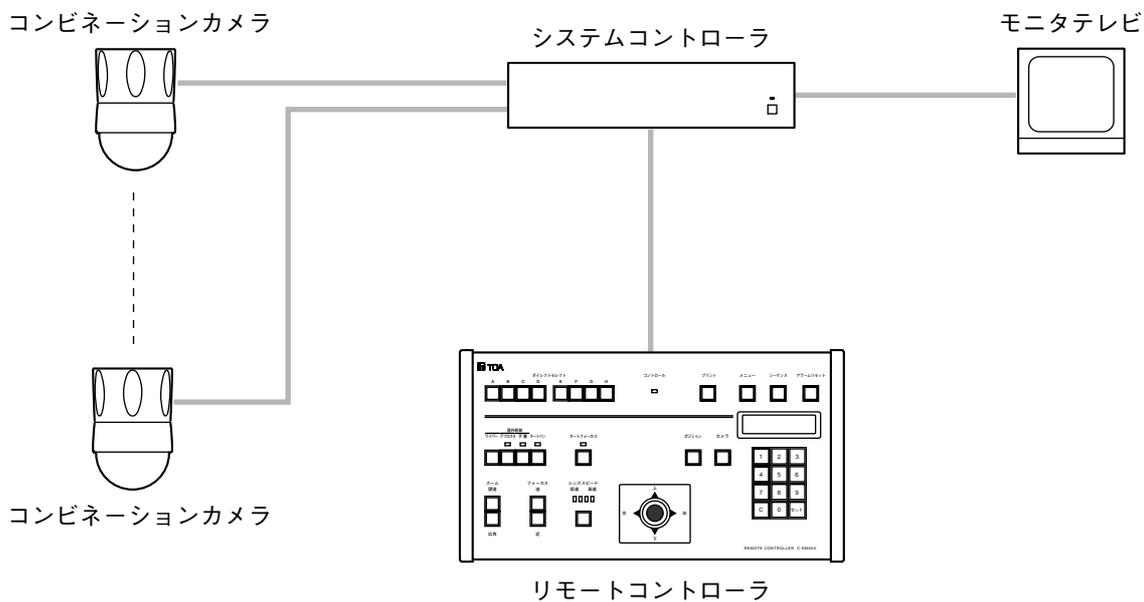
※ 工場出荷時は、OFF に設定されています。

■ ご注意

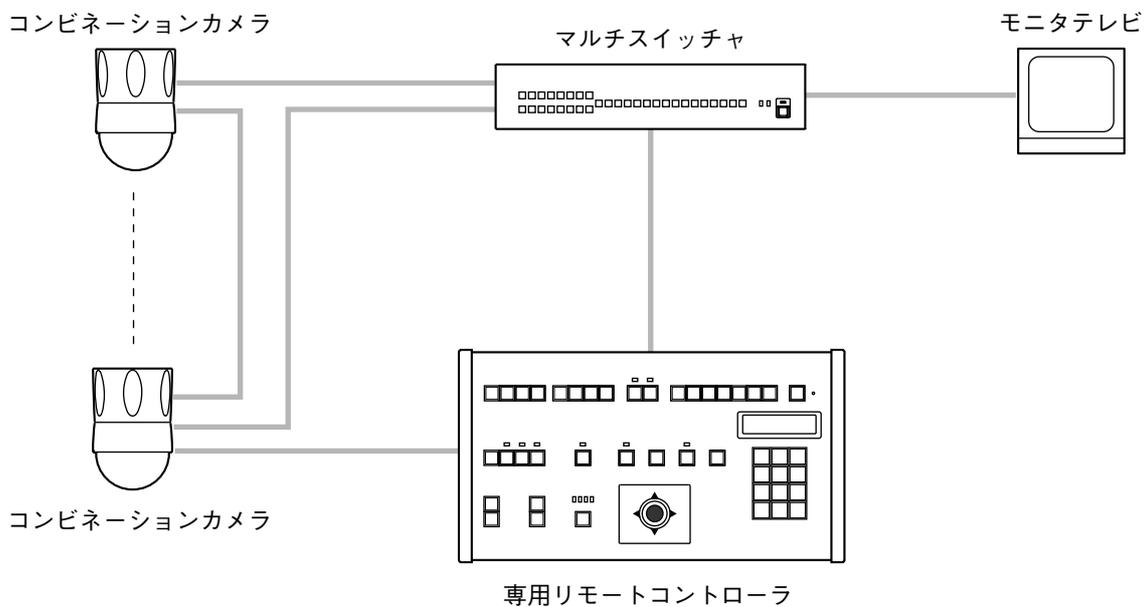
上記以外の設定を変更しないでください。正しく設定されていないと、カメラが正しく動作しません。

システム例

[例1]



[例2]



仕 様

[C-CC501]

電 源	AC100 V、50/60 Hz	
消 費 電 力	通常10 W、最大25 W	
制 御 方 式	同軸多重制御またはRS-485通信方式	
映 像 出 力	VBS1.0 V(p-p)、75 Ω	
カ メ ラ 制 御 端 子	RS-485 カメラ制御コネクタ (5P、黒)	
ア ラーム 入 力	8系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA以下、アラーム入力コネクタ (10P、白)	
予 備 接 点 出 力	2系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA以下、拡張コネクタ (5P、白)	
センサ-用電源出力	DC18 V、最大40 mA、拡張コネクタ (5P、白)	
同 期 方 式	垂直外部同期／内部同期／電源同期 (電源同期時位相差調整可) *	
カメラ/ポジションID	各8文字 (ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字265種類)	
プリセット記憶数	64 ポジション	
カ メ ラ ア ド レ ス	001～999	
カ	撮 像 素 子	1/4型 CCD
	解 像 度	水平：480TV本 (中心部)
	S / N 比	50 dB
メ	最低被写体照度	高感度機能 OFF 時：1 lx (50 IRE)、0.3 lx (20 IRE) 高感度機能 ON 時：0.03 lx (50 IRE)、0.01 lx (20 IRE)
	逆 光 補 正	ON / OFF
	高 感 度 機 能	スローシャッターモード (最大32倍)
	ホワイ-トバランス	ATW/AWB
	フリッカレス	自動補正
	ラ 電 子 ズ ー ム	8倍
	オートフォーカス	ワンプッシュ / ストップ AF / 連続
レ	ズ ー ム 倍 率	22倍
	実効焦点距離	f = 4.0～88 mm
	実効水平画角	47.3° (W)～2.2° (T)
	最大口径比	F1.6 (W)～3.8 (T)
ズ	ズーム動作速度	WIDE 端から TELE 端まで約1.6秒 (プリセット時)、約2.4秒 (マニュアル時)
	旋 回 台	
回 転 範 囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～-90°	
回 転 速 度	水平、垂直：最大360° / 秒 (プリセット時)、最大120° / 秒 (マニュアル時)	
そ の 他 の 機 能	オートパン機能、プリセットシーケンス、リフレッシュ機能	
使用温度範囲	-10～+50℃ (0℃以下は連続通電時)	
使用湿度範囲	90%以下 (ただし、結露のないこと)	
使用場所	屋内、軒下	
防 水 性 能	IP-52	
仕 上 げ	ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色)、塗装飾り枠：ABS樹脂、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色) ドームカバー：アクリル樹脂 (透明)	
寸 法	φ224 × 239 (高さ) mm、カメラ部外径 φ136 mm、ドーム外径 φ125 mm	
質 量	2.6 kg	

* 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

[C-CC504]

電 源	AC24 V、50/60 Hz		
消 費 電 力	通常10 W、最大25 W		
制 御 方 式	同軸多重制御またはRS-485通信方式		
映 像 出 力	VBS1.0 V(p-p)、75 Ω		
カ メ ラ 制 御 端 子	RS-485 カメラ制御コネクタ (5P、黒)		
ア ラーム 入 力	8系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA以下、アラーム入力コネクタ (10P、白)		
予 備 接 点 出 力	2系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA以下、拡張コネクタ (5P、白)		
センサ-用電源出力	DC18 V、最大40 mA、拡張コネクタ (5P、白)		
同 期 方 式	垂直外部同期／内部同期／電源同期 (電源同期時位相差調整可) *		
カメラ/ポジションID	各8文字 (ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字265種類)		
プリセット記憶数	64 ポジション		
カ メ ラ ア ド レ ス	001～999		
カ	撮 像 素 子	1/4型 CCD	
	解 像 度	水平：480TV本 (中心部)	
	S / N 比	50 dB	
メ	最低被写体照度	高感度機能 OFF 時：1 lx (50 IRE)、0.3 lx (20 IRE) 高感度機能 ON 時：0.03 lx (50 IRE)、0.01 lx (20 IRE)	
	逆 光 補 正	ON / OFF	
	高 感 度 機 能	スローシャッターモード (最大32倍)	
	ホワイ-バランス	ATW/AWB	
	フリッカレス	自動補正	
	ラ	電 子 ズ ー ム	8倍
	オートフォーカス	ワンプッシュ / ストップ AF / 連続	
レ	ズ ー ム 倍 率	22倍	
	実効焦点距離	f = 4.0～88 mm	
	実効水平画角	47.3° (W)～2.2° (T)	
	最 大 口 径 比	F1.6 (W)～3.8 (T)	
ズ	ズーム動作速度	WIDE 端から TELE 端まで約1.6秒 (プリセット時)、約2.4秒 (マニュアル時)	
旋 回 台	回 転 範 囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～-90°	
	回 転 速 度	水平、垂直：最大360° / 秒 (プリセット時)、最大120° / 秒 (マニュアル時)	
そ の 他 の 機 能	オートパン機能、プリセットシーケンス、リフレッシュ機能		
使 用 温 度 範 囲	-10～+50℃ (0℃以下は連続通電時)		
使 用 湿 度 範 囲	90%以下 (ただし、結露のないこと)		
使 用 場 所	屋内、軒下		
防 水 性 能	IP-52		
仕 上 げ	ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色)、塗装 飾り枠：ABS樹脂、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色) ドームカバー：アクリル樹脂 (透明)		
寸 法	φ 224 × 239 (高さ) mm、カメラ部外径 φ 136 mm、ドーム外径 φ 125 mm		
質 量	2.6 kg		

* 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

[C-CC551]

電 源	AC100 V、50/60 Hz	
消 費 電 力	通常 10 W、最大 25 W	
制 御 方 式	同軸多重制御または RS-485 通信方式	
映 像 出 力	VBS1.0 V(p-p)、75 Ω	
カ メ ラ 制 御 端 子	RS-485 カメラ制御コネクタ (5P、黒)	
ア ラーム 入 力	8 系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA 以下、アラーム入力コネクタ (10P、白)	
予 備 接 点 出 力	2 系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA 以下、拡張コネクタ (5P、白)	
セ ン サ ー 用 電 源 出 力	DC18 V、最大 40 mA、拡張コネクタ (5P、白)	
同 期 方 式	垂直外部同期／内部同期／電源同期 (電源同期時位相差調整可) *1	
カ メ ラ / ポ ジ シ ョ ン ID	各 8 文字 (ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字 265 種類)	
プ リ セ ッ ト 記 憶 数	255 ポジション*2	
カ メ ラ ア ド レ ス	001～999	
カ	撮 像 素 子	1/4 型 CCD
	解 像 度	水平：480TV 本 (中心部)
	S / N 比	50 dB
メ	最低被写体照度	高感度機能 OFF 時：3 lx (50 IRE)、1 lx (20 IRE) 高感度機能 ON 時：0.03 lx (50 IRE)、0.01 lx (20 IRE)
	逆 光 補 正	ワイドダイナミック／ON／OFF
	高 感 度 機 能	白黒モード、スローシャッターモード (最大 32 倍)
	ホ ワ イ ト バ ラ ン ス	ATW/AWB
	フ リ ッ カ レ ス	自動補正
	ラ 電 子 ズ ー ム	10 倍
	オ ー ト フ ォ ー カ ス	ワンプッシュ／ストップ AF／連続
レ	ズ ー ム 倍 率	23 倍
	実 効 焦 点 距 離	f = 3.6～82.8 mm
	実 効 水 平 画 角	54° (W)～2.5° (T)
	最 大 口 径 比	F1.6 (W)～3.7 (T)
ズ	ズ ー ム 動 作 速 度	WIDE 端から TELE 端まで 約 1.6 秒 (プリセット時)、約 2.9 秒 (マニュアル時)
	旋 回 台	
回 転 範 囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～-180°	
回 転 速 度	水平、垂直：最大 360°/秒 (プリセット時)、最大 120°/秒 (マニュアル時)	
そ の 他 の 機 能	オートパン機能、プリセットシーケンス、トレース機能 (30 秒)、オートフリップ機能、フリーズプリセット、プライバシーマスキング機能、リフレッシュ機能	
使 用 温 度 範 囲	-10～+50℃ (0℃ 以下は連続通電時)	
使 用 湿 度 範 囲	90% 以下 (ただし、結露のないこと)	
使 用 場 所	屋内、軒下	
防 水 性 能	IP-52	
仕 上 げ	ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー (マンセル 7.2Y7.2/0.5 近似色)、塗装飾り枠：ABS 樹脂、サンドグレー (マンセル 7.2Y7.2/0.5 近似色) ドームカバー：アクリル樹脂 (透明)	
寸 法	φ 224 × 239 (高さ) mm、カメラ部外径 φ 136 mm、ドーム外径 φ 125 mm	
質 量	2.6 kg	

*1 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485 通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

*2 システムコントローラ C-SC50A/SC80 または 1 局コントローラ C-SC100 使用時のプリセット記憶数は、64 ポジションです。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

[C-CC554]

電 源	AC24 V、50/60 Hz	
消 費 電 力	通常10 W、最大25 W	
制 御 方 式	同軸多重制御またはRS-485通信方式	
映 像 出 力	VBS1.0 V(p-p)、75 Ω	
カ メ ラ 制 御 端 子	RS-485 カメラ制御コネクタ (5P、黒)	
ア ラーム 入 力	8系統、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC18 V、短絡電流：2 mA以下、アラーム入力コネクタ (10P、白)	
予 備 接 点 出 力	2系統、オープンコレクタ出力、耐電圧：DC30 V、許容電流：100 mA以下、拡張コネクタ (5P、白)	
センサ-用電源出力	DC18 V、最大40 mA、拡張コネクタ (5P、白)	
同 期 方 式	垂直外部同期／内部同期／電源同期 (電源同期時位相差調整可) *1	
カメラ/ポジションID	各8文字 (ひらがな、カタカナ、英数、記号、漢字265種類)	
プリセット記憶数	255 ポジション*2	
カ メ ラ ア ド レ ス	001～999	
カ	撮 像 素 子	1/4型 CCD
	解 像 度	水平：480TV本 (中心部)
メ	S / N 比	50 dB
	最低被写体照度	高感度機能 OFF 時：3 lx (50 IRE)、1 lx (20 IRE) 高感度機能 ON 時：0.03 lx (50 IRE)、0.01 lx (20 IRE)
	逆 光 補 正	ワイドダイナミック／ON／OFF
	高 感 度 機 能	白黒モード、スローシャッターモード (最大32倍)
	ホワイ-バランス	ATW/AWB
	フリッカレス	自動補正
	ラ	電 子 ズ ー ム
レ	オートフォーカス	ワンプッシュ／ストップAF／連続
	ズ ー ム 倍 率	23倍
	実効焦点距離	f = 3.6～82.8 mm
	実効水平画角	54° (W)～2.5° (T)
	最 大 口 径 比	F1.6 (W)～3.7 (T)
ズ	ズーム動作速度	WIDE 端から TELE 端まで約1.6秒 (プリセット時)、約2.9秒 (マニュアル時)
旋 回 台	回 転 範 囲	水平：360° エンドレス、垂直：0～-180°
	回 転 速 度	水平、垂直：最大360°/秒 (プリセット時)、最大120°/秒 (マニュアル時)
そ の 他 の 機 能	オートパン機能、プリセットシーケンス、トレース機能 (30秒)、オートフリップ機能、フリーズプリセット、プライバシーマスキング機能、リフレッシュ機能	
使 用 温 度 範 囲	-10～+50℃ (0℃以下は連続通電時)	
使 用 湿 度 範 囲	90%以下 (ただし、結露のないこと)	
使 用 場 所	屋内、軒下	
防 水 性 能	IP-52	
仕 上 げ	ケース、ベース：アルミダイカスト、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色)、塗装飾り枠：ABS樹脂、サンドグレー (マンセル7.2Y7.2/0.5近似色) ドームカバー：アクリル樹脂 (透明)	
寸 法	φ 224 × 239 (高さ) mm、カメラ部外径 φ 136 mm、ドーム外径 φ 125 mm	
質 量	2.6 kg	

*1 同軸多重制御時は垂直外部同期。RS-485通信制御時は内部同期／電源同期の選択となります。

*2 システムコントローラ C-SC50A/SC80 または1局コントローラ C-SC100 使用時のプリセット記憶数は、64 ポジションです。

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

飾り枠	1
カメラ取付金具	1
カメラベース	1
カメラベース取付ねじ (小ねじ M4 × 8)	4
防塵用ラベル	1
延長コネクタ (アラーム入力、カメラ制御、拡張)	各1
セーフティワイヤ	1

C-CC504/-CC554 のみ

ギボシ端子 (メス)	2
絶縁スリーブ	2

● 別売品

天井直付金具	: C-BC501 * ³
壁取付金具	: C-BC501K
天井吊り下げ金具	: C-BC501T
天井埋め込み金具	: C-BC501U
スモークドームカバー	: C-A501DM

*³ ねじ強度の弱い天井面 (二重天井の石膏ボードなど) に設置する場合に使用してください。



TOA インフォメーションセンター

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間 9:00 ~ 17:00 (日曜・祝日除く)

フリーダイヤル (無料電話)
TEL. 0120 - 108 - 117

〒665-0043 宝塚市高松町2番1号
TEL. (0797) 72-7567
FAX. (0797) 72-1090

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。